

水郡線 東館駅に地域コミュニティ施設がオープンします！

- ・水郡線東館駅の駅舎内空きスペースを改装し、駅ご利用の方、観光の方などにご利用いただける「ヒガシダテ待会室」を新たにオープンします。
- ・さまざまな人が出会い集う場所を作りたいとの思いを込めて、「待会室」という名称としました。地域情報の発信やドリンクサービスを展開し、人と人が触れ合う場を提供します。
- ・矢祭町とJR東日本水戸支社は、「ヒガシダテ待会室」のオープンを契機に連携を強化し、さらなる地域活性化を推進します。

1. 概要

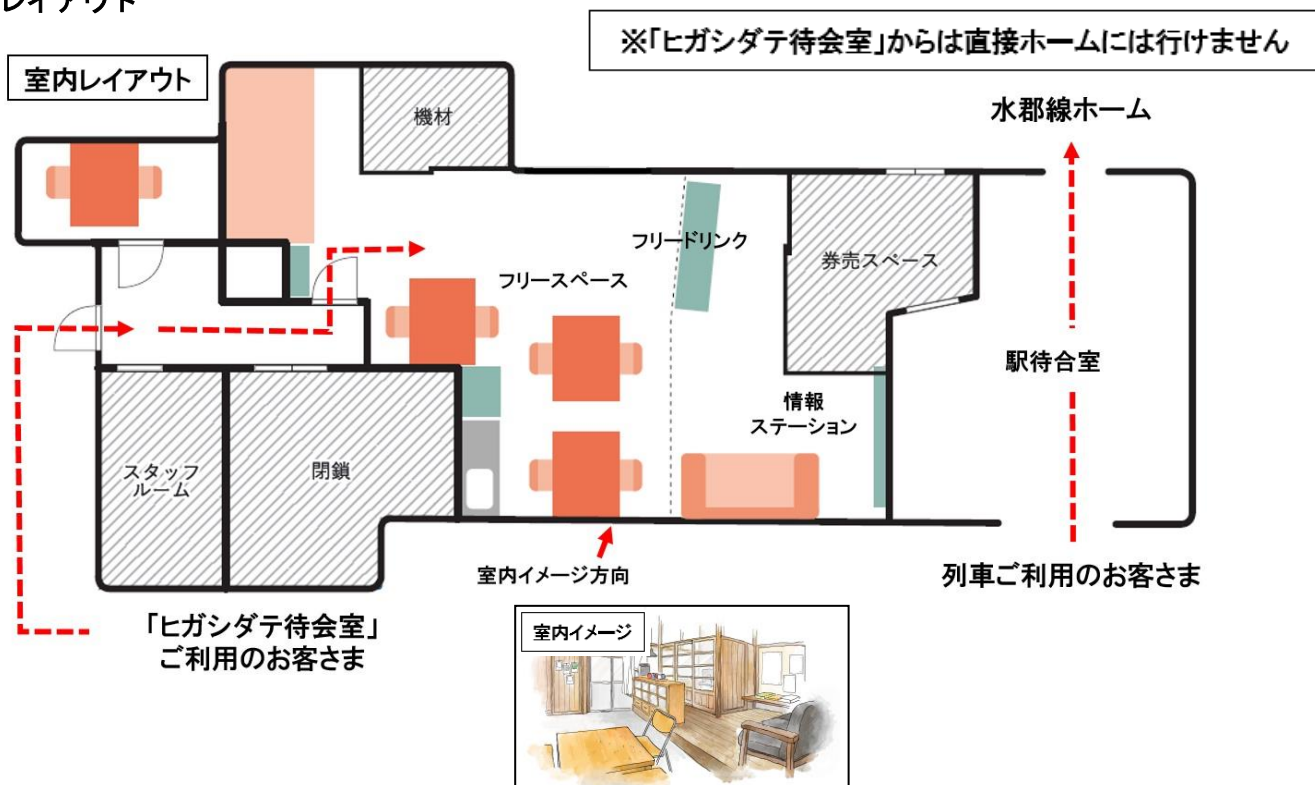
- | | |
|-------------|--|
| (1) 開設日 | 2022年3月24日(木) |
| (2) 利用時間 | 平日 15時00分～19時00分
土日 12時00分～17時00分
(毎週水曜・月～金の祝日は定休日) |
| (3) 場所 | 水郡線 東館駅舎内 |
| (4) 名称 | ヒガシダテ待会室 |
| (5) 運営 | 矢祭町地域おこし協力隊 |
| (6) 利用条件 | なし(無料開放) |
| (7) 面積 | 41.8㎡ |
| (8) 設備・サービス | 地域情報の発信(壁面パネルでの情報掲示や、パンフレットを配布します)
ドリンクサービス(コーヒー、紅茶などを自由にお飲みいただけます) |



東館駅舎 外観

※地域おこし協力隊とは…地域外の人材を積極的に受け入れ、地域協力活動を行ってもらい、その定住・定着を図ることで、地域力の維持・強化を図っていくことを目的とした町の組織です。
※内装・サービスなどは、オープン後順次整備していきます。

2. レイアウト



3. 「ヒガシダテ待会室」オープンの思い

地域おこし協力隊は着任後、地域のさまざまな方とコミュニケーションを取りながら、どんな場所を作れば人が来てくれるのか、地域内外をつなげる役割を果たせるのか考えてきました。

JR 東日本もグループ経営ビジョンである「変革 2027」で、地元自治体との連携により駅にコミュニティ施設などを整備し、地域活性化を進めることとしています。

今回、両者の思いが合致したため、東館駅舎内において人と人とがつながる場所づくりに挑戦することとしました。

4. 今後の展開について

「ヒガシダテ待会室」の観光情報発信スペースを活用し、JR 東日本が展開するさまざまなキャンペーンやイベントの情報発信拠点とすることで、矢祭町と JR 東日本が協力して観光流動の活性化を目指します。

また、地域の方の交流の場として駅舎をご利用いただくことで、駅と地域の人とのつながりを醸成し、地域の活性化に貢献していきます。

5. オープン告知イメージ

2022
3.24
OPEN

HIGASHIDATE

ヒガシダテ待会室

待つ×過ごす×つながる

東館駅の古くて新しい待合室

誰もが気軽に訪れ滞在し、矢祭町の人や情報とつながることができる場所。
それが「ヒガシダテ待会室」です。
駅の待合室としての本来の役割はもちろんですが、
人々を出迎え、送り出し、時にはつなげる役割も果たします。

開室時間	設備	過ごし方
平日 15:00～19:00 土日 12:00～17:00	フリースペース (机と椅子)	電車を待つ 休憩する
おやすみ 毎週水曜・月～金の祝日 地域おこし協力隊が「待会室」を開いている時間帯です。券売機などのJRの業務は協力隊は行っておりません。協力隊の業務等で急遽おやすみになる場合があります。	フリードリンク (無料のインスタントコーヒーとお茶)	勉強する ぼーっとする
	情報ステーション (矢祭のいろんな情報)	誰かに会う イベントに参加

運営：矢祭町地域おこし協力隊 近藤&井上
協力と応援：矢祭町役場 事業課

地域おこし協力隊
facebook